

勝弥は温厚で  
やさしく

大変  
世話好きな人  
でした



それ故、田子家は  
食客、寄宿人、書生等の  
存在がいつもいっぱい  
居て

あれ  
富三くん  
どこへ行くの

まるで  
宿屋の  
ようでした

へへへ…  
ナイシヨ

う〜ん



どんな人でも  
分けへだてなく  
受け入れるのです



昔、養子となった家への  
恩を忘れず  
その養父が亡くなって  
からも

その家の  
子供達を  
次々と寄宿させ  
東京の学校へ  
通わせました

そして  
嫁入りまで  
面倒を見るの  
でした

